

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター

巻頭
Photo

高尾山のいきものたち

アオジ (ホオジロ科)



胸から腹が明るい黄色の鳥。スズメと同じくらいの全長16cmほどで、頭は暗緑色、背は褐色に黒い縦縞があり、胸や腹は黄色い。特に雄は黄色が鮮やかで、目から嘴にかけて黒くなっている。

高尾付近には、冬鳥として11月頃から3月頃まで見られる。冬は、低木のある草地やアシ原、公園などで小さな群れで過ごし、地上を跳ねて歩き、主に草木の種を探して食べる。鳴き声は鋭く「チッ」。5～8月頃には中部地方以北の山地や北海道などの森で昆虫類も食べて繁殖し、雄は枝の上で「チョッピーチョ、チチチッ」などとさえずる。夏は緑豊かな山地の恵みで子孫を増やし、冬は高尾のような雪がなく地面に残る植物の恵みで命をつないでいる。

(写真・文 森林インストラクター 藤原 裕二)

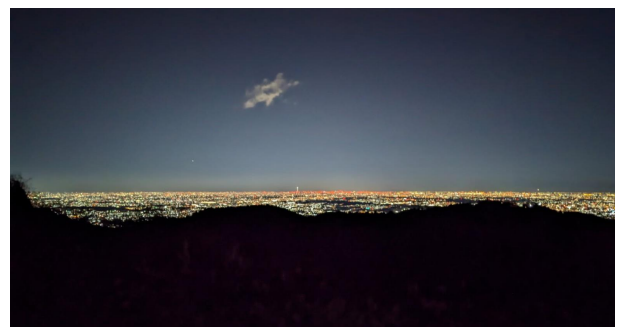
高尾陣馬特別警戒

高尾山では毎年、大晦日の夜から元旦の朝にかけて、東京都、八王子市、警察、消防、東京神奈川森林管理署及び当センター等で組織する「高尾陣馬特別警戒連絡協議会」のメンバーによる夜間パトロールを行っています。

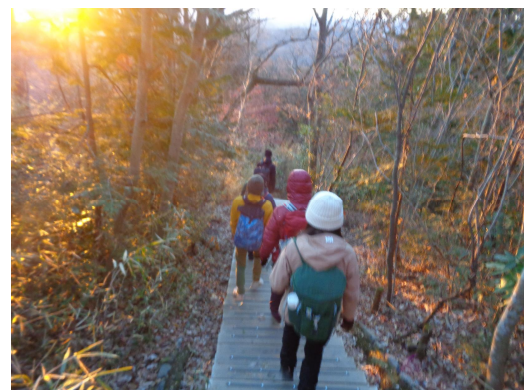
今回も火災や遭難事故等なく、無事終了しました。



山頂からご来光を臨む多くの人々



巡回中、小仏城山頂から見た都心の夜景



無事警戒を終えて下山



炭の仕組みや作り方を説明(1日目)



伏せ窯から炭の取り出し(2日目)



伏せ窯づくり開始(1日目)



竹炭



たくさんの炭が出来ました(2日目)

大人気！木ーホルダー作り

自分で気に入った木片を選び、削ったり磨いたりして完成させる「木ーホルダー(キーホルダー)作り」が大人気です。当センター1階の木工室で体験できます。



「木ーホルダー」作品例



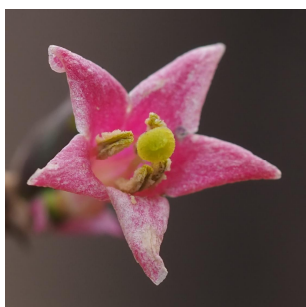
木片の形もいろいろ



様々な樹木の木片を用意しています

編集後記

例年この時期になるとウグイスカグラが咲き始めます。歩道沿いに咲いていますが、小さい花なので見落としがちです。



ウグイスカグラ

Forest通信 NO.432

発行：林野庁関東森林管理局
高尾森林ふれあい推進センター



ご意見・ご要望・イベントのお申込み・お問い合わせ先
高尾森林ふれあい推進センター

〒193-0844 東京都八王子市高尾町2438-1

TEL 042-663-6689

E-mail: ks_takao_postmaster@maff.go.jp

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html>